

# 第45号



題字の揮毫  
 弥富市長  
 川瀬輝夫氏に  
 よるものです。

社会福祉 弥富福祉会  
 法人

特別養護老人ホーム 輪中の郷  
 指定居宅介護支援事業所 輪中の郷  
 デイサービスセンター 輪中の郷  
 弥富市デイサービスセンター  
 弥富市南デイサービスセンター

〒498-0000  
 愛知県弥富市大藤町5番地3  
 TEL (0567) 65-5531  
 FAX (0567) 65-5536

## 今年度の 取り組みと課題

渡辺 清

### ◇はじめに

すでに昨年の10月より介護保険法等の一部が改正され、利用者の皆様の負担が増加しましたが、今年の4月から介護保険制度そのものが大きく変わりました。

今回の改正の主な内容は、①予防重視型システムへの転換②地域密着型サービスの創設③地域包括支援センターの創設④医療と介護との連携の強化⑤サービスの質の確保・向上などであり、地方自治体や利用者にとって、また当法人にも大きな負担になることは間違いないことと思えます。

施設運営も厳しい状況下でありますが、利用者の方々へのサービスの低下にならないよう努力が必要であり、今年度の私たちにとても大切な課題であります。

### ◇ホーム共同生活の内容充実

「寄り添って暮らそう」をテーマに始まった個別ケアを引き続き推進し、特にリーダー層のスキル

アップをはじめとした人材育成により、住人さんへの安全管理（事故などの再発防止）や身体拘束、中でも認知症への取り組みを再確認し、業務の合理化とあわせて、より一層の内容充実と「輪中の郷で生活してよかった」と思っているだけけるサービス提供に努めます。

### ◇栄養ケアプランの推進

昨年に引き続き、住人さんの一番の楽しみである「食」に対し、各種職員で連携かつ協力し作った人の顔が見える食事を提供します。

昨年10月より個別の栄養ケアプランを作成しています。

個々の体調や嗜好にあわせ、根拠に基づいた食事提供に努めたいと思えます。

また、食中毒対策のマニュアルを再確認します。

### ◇住人さんの健康管理

年々高齢化や重度化により平均介護度が4に近づきつつあり、今後その傾向が続くと予測されま

すので、引き続き生活支援員と看護師との連携を保ち、昼夜問わず住人さんの健康状態には細心の注意を図り、必要に応じて病院受診をするなど、協力病院との連携を密にし、万全の体制で健康管理に努めていきます。

### ◇ターミナルケアについて

終末期を迎えられる住人さんに対して、職員一人ひとりが再度「死生観」を見直し、ご家族との話し合いの中でプランを作成し、できる限りの援助をしながらホームで安らかな日々を送っていただけるように努めます。

### ◇自立支援の充実

歯科衛生士による口腔ケアと、非常勤理学療法士と機能訓練指導員による機能訓練を通じて自立支援の援助を図ります。今年度はアシメントをしっかりと行い、住人さん個々に合わせた質的サービスの充実を図っていきます。

### ◇感染予防と緊急時の対応

住人さんの高齢化や重度化により、常に感染症への罹患及び急病などの心配が付きますが、医療との連携を密にし、職員研修により対応マニュアルを再確認して万全を期していきます。

### ◇短期入所の充実

昨今居宅では、重度の方や医療依存度の高い方が多く、又家族関係の変化により高齢者世帯や一人暮らしの方も増えました。

そのため緊急利用される方もみえ、きめ細かな対応が求められています。

制度改正に合わせ、緊急受け入れの強化や協力病院との連携、そして夜間の医療体制の充実を図り、質の高いサービスの提供に努めます。

◇デイサービスセンター

デイサービスセンター輪中の郷 弥富市デイサービスセンター

弥富市南デイサービスセンターの三事業所とも曜日に関わらず年間休みなくサービスを行っていただきます。(但し12/31~1/3は臨時休業)

4月からの介護予防サービスについては、集団的に行うレクリエーションや創作活動等の機能訓練を中心とした質の高いサービス提供に努めます。

◇居宅介護支援事業所

4月より3名体制となり関係市町村、地域包括支援センターや他の関連事業所との連携を図り、よりよいサービス提供に努めます。

ご本人やご家族からの気軽なご相談をお待ちしております。

◇終わりに

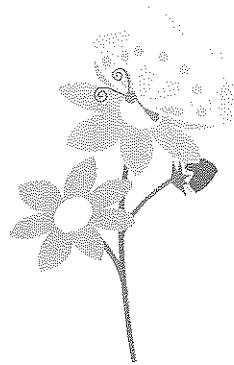
当法人は、地域の皆様に親しまれる施設として、役割を果たしていきたいと思っておりますので、今後ともご支援ご協力をよろしくお願ひ致します。(施設長)

弥富市『元気塾』開設

●元気塾とは

元気塾は、「元気な心身を保ち、元気な生活を送ろう」としている市民」をお手伝いします。

概ね60歳以上で、会場までお越しになれる方を対象としています。



●日程

市内4つの会場で開催します。

毎週1回、1時間ずつ、各会場

で同じメニューを行います。

予約・申し込みは不要ですので、

開催時に開催場所へ直接お越し

下さい。祝日はお休みします。

どの会場に、何度参加していただいても結構です。弥富市福祉バスを利用いただくと便利です。

●内容

「健康運動指導士による、生涯元気になるために役立つ体力測定・運動教室」を中心に行います。

「栄養士による栄養管理教室」や「歯科衛生士による口腔ケア教室」などを時々行います。

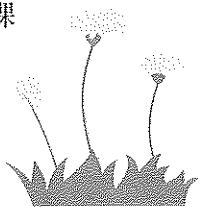
塾名	場所	開始日	開催曜日	開催時間
輪中元気塾	特別養護老人ホーム 輪中の郷	5/9	火曜日	11:00~12:00
いこい元気塾	いこいの里 南福祉センター	5/10	水曜日	13:30~14:30
弥富元気塾	弥富市総合福祉センター	6/2	金曜日	11:00~12:00
十四山元気塾	弥富市十四山 総合福祉センター	5/12	金曜日	13:30~14:30

●費用

原則無料です。内容に応じて、教材費実費をいただく場合があります。

●問い合わせ

弥富市介護高齢課  
電話65-1111



# 入所者紹介

輪中の郷の新しい家族になられた方を紹介します。



伊藤よしへさん  
昨年の暮れ、しらかばほーむにや

つて来られました。

食事も残されることなくいつも「美味しい。」と言って食べてくださいます。また、同じ席で食事をされる住人さんと仲良しで、楽しそうにおしゃべりしながら、おやつを食べたり洗濯物の手伝いをしてくださいます。

リハビリにも積極的に参加され、手足の運動をとても頑張ってみえ、リハビリ室で顔を合わす他ほーむの住人さんとも仲良くなり、昔話に花が咲きます。これから暖かくなりますので散

歩にも行きましようね。

そしていろいろなお話を聞かせてくださいね。



大田和あい子さん  
2月から、しらかばほーむの家族

になりました。仲の良い友達もすぐ出来て、一緒に洗濯物を手伝ってくださいます。

旦那さんもよく来てくださり、とても仲の良い姿が見受けられます。これから、色々な思い出を一緒に作って行きましようね。



小坂井タツ子さん  
入所されるやいなや、そのおつと

りした素敵な表情と屈託のない笑顔で、たちまち人気者になりました。住人さんや職員とも仲良くお話しされ、周りにはいつも笑顔が絶えません。

素敵な表情と共にもう一つの魅

力はとも80歳になるとは思えない、その肌の美しさ！不思議に思ってしまうほど血色がよく、つやつやと輝くそのお顔。

何か秘訣があるのでは、と本人にお伺いしたところ、「特に何もしとらんわ。」とのこと。本当に驚かされてしまいます。

これからもその素敵な笑顔で皆さんと仲良く過ごしてくださいね。



久野シマ子さん  
とても元気で明るく、大きな声で

話されるため、すぐに住人さんたちとも話がはずみ仲良くなりました。

日中は、お話をされたり新聞を読まれたり、職員が洗濯物をたたんでいると手伝ってくださりとても助かっています。

これからも体には気をつけて、明るく元気に過ごしてくださいね。

# 亡くなられた方々

・島田龍藏さん 七十七歳  
平成十八年一月十九日、  
永眠されました。

・伊藤一男さん 九十三歳  
平成十八年二月二日、  
永眠されました。

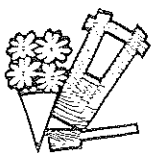
・高橋スエさん 九十七歳  
平成十八年二月十六日、  
永眠されました。

・小林久子さん 九十二歳  
平成十八年二月二十一日、  
永眠されました。

・伊藤菊一さん 七十一歳  
平成十八年三月二日、  
永眠されました。

・立松富子さん 八十二歳  
平成十八年三月七日、  
永眠されました。

皆さんのご冥福をお祈りいたします。



# 新入職員紹介



伊藤 優  
昭和59年9月30日生  
A型

私は、2・3段階実習で輪中の郷にお世話になり、就職させて頂くことになりました。

最初は業務内容や住人さんの心身の状態を把握することで精一杯と思えますが、早く施設に慣れて住人さんにより良い介護を提供できるように努力していきたいと思えます。

また、身体的介護だけでなく精神面でのケアもできるよう先輩たちを見習い、日々勉強して生活支援していただけるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。  
(いちようほーむ生活支援員)



大橋 美月  
昭和59年3月31日生  
O型

私は、4年制大学で介護福祉士と社会福祉士の勉強をして、この度輪中の郷で働かせて頂くことに

なりました。

始めは、住人さんの名前や業務内容、流れを覚えることで精一杯と思えますが、一日でも早く住人さんの特徴や状態を把握したいと思えます。

まだまだ未熟ですが、皆様にご指導を頂きながら笑顔をやさしくに接していきたいと思えます。

そして住人さんやご家族の方に信頼していただけるように、日々一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。  
(いちようほーむ生活支援員)



加藤 智広  
昭和60年12月22日生  
AB型

この度、生活支援員として働かせて頂くことになりました。

一日も早く住人さんとの信頼関係を築くため、日々の関わりを大切にしていこうと思えます。

最初は、業務内容を覚えることで精一杯ですが、笑顔を忘れず生き生きと取り組むつもりです。介護を提供する立場として技術や接し方の面で、まだまだ至らない点がありますが、先輩方のご指導の下、成長していきたいと思えます。

よろしくお願い致します。

(しらかばほーむ生活支援員)



平野 多瑛  
昭和60年9月26日生  
B型

第2段階の実習を、輪中の郷でさせて頂きました。

住人さんの名前や勤務内容等、わからない事はたくさんありますが、一日も早く住人さんの名前を覚えて、その方に合った接し方や介護方法を考えて援助できるように頑張ります。

そして、住人さんの日々の生活に「快」のある時間を提供できるように、元気の挨拶や笑顔を忘れず、積極的に関わりをもつことに努めたいと思えます。

皆様にご指導を頂きながら、より良い介護が提供できるよう努力したいと思えますので、よろしくお願致します。  
(しらかばほーむ生活支援員)



佐藤 美帆  
昭和60年9月6日生  
B型

私は介護の専門学校で2年間勉強して、輪中の郷で働かせて頂く

ことになりました。

一日も早く住人さんの名前を覚え、その方にあった介護ができるように頑張りたいと思えます。まだまだ知らないことが多いので学んでいき、笑顔忘れず触れ合いを大切にしたいと思います。

皆様にはご迷惑をおかけすると思えますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願致します。  
(しらかばほーむ生活支援員)



岩田 阿依  
昭和58年10月20日生  
O型

私は大学で4年間、社会福祉士の知識を学び卒業してお世話になることになりました。

学校や実習では、介護に関わる事がほとんどなく、初めての経験ばかりで先輩方や住人さんには、ご迷惑をおかけすると思えますが、一日も早く満足していただける介護を身につけていきたいと思えます。その上で、住人さんの心のケアができるようコミュニケーションをとることで、信頼関係を築いていきたいです。

皆様の足を引っ張らないよう頑張りたいと思えます。どうぞよろ

しくお願い致します。

(けやきほーむ生活支援員)



古野 彩花  
昭和61年3月18日生  
B型

私は学校での実習でたくさんの方と出会い、多くの笑顔を見てきました。

笑顔を見るたびに、介護士として頑張っていきたいという強い気持ちになりました。

職員としての自覚や責任をもち、住人さんの笑顔がたくさん見られるように、一日一日を大切に良い援助が行えるように努力していき、明るくどんな時も笑顔を忘れず頑張りたいです。

皆様にはご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導の程よろしくお願致します。



炭竈 みどり  
昭和59年2月12日生  
O型

私は料理に関することにとっても興味があり、短大で食物栄養学科を専攻し、卒業後2年間非常勤としてお世話になり、この度4月より正職員として働かせて頂くこと

になりました。

業務内容にも少しずつ慣れてはきましたが、まだまだ未熟です。

先輩方のご指導を頂き一日も早く一人前の職員として働けるよう努力をしております。

そして、住人さんや利用者の皆さんに美味しい食事を提供して喜んで頂けるよう、一生懸命頑張りますので今後ともよろしくお願致します。(食生活向上室栄養士)



伊藤 ともみ  
昭和50年10月25日生  
O型

短大卒業後すぐ介護の現場に入り10年。

この度、介護支援専門員としてお世話になることになりました。

おつちよこちよいで介護支援専門員として新人ですが、先輩方にご指導頂きながら一日でも早く仕事を覚えていきたいと考えています。

人と人の関わりが大切であるこの仕事を通じ、たくさんの方と出会っていきけることを楽しみに頑張っていきたいと思っております。よろしくお願致します。

(居宅介護支援専門員)

## ホーム入所

### 選考結果

2月13日(月)に第9回の入所選考を行い、要介護3以上の方について次表のとおり待機者名簿に登載し、入所順をご家族に通知しました。

	津島市	愛西市	七宝町	蟹江町	十四山村	弥富町	桑名市	計
男		2			1	6	1	10
女	1	3	1	1		18		24
計	1	5	1	1	1	24	1	34

※17年度は、22人の方が入所されました。

## 避難訓練を

### 行いました

平成18年3月16日(木)輪中の郷2階・3階で、夜間における避難・誘導訓練を行いました。

東海地震・東南海地震がいつ発生してもおかしくないと叫ばれて久しいですが、備えあれば憂いなし。年に数回行っています。

住人さんは、昼食後お部屋へ戻って横になって頂き、訓練の始まりに備えていました。

午後2時、地震発生放送を合図に訓練開始。

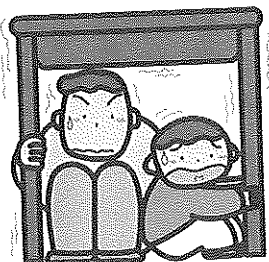
夜勤役の職員は、窓を開けるなど脱出口の確保やガスの元栓の確認、そして机の下にもぐり自身の安全確保をした後、数分続いた地震が収まったとして、住人さんの救助へむかいました。

今後の余震の備えとして、住人さんには布団やタオルを覆って頭部の保護をしていただき、職員の指示に従って真剣な表情で訓練に参加されていきました。

約30分ほどの時間でしたが、緊張感のある良い訓練ができたのではないかと思います。

しかし願わくば、今後大地震は起こらないでほしいものです。

(宝泉忠之)



# なつかしの 押し寿司作り



さあ、ご覧の写真は何でしょうか？  
お好み焼きのようにもみえますが、  
実は押し寿司です。

押し寿司は、冠婚葬祭には欠か  
せないご馳走です。この地方の生  
活になれ親しんだ押し寿司を作っ  
ていただこうと思ひ企画しました。

当日は、寿司の箱を見ただけで、  
「あれどこから持って来たの？」

「昔はよう作ったもんよ。」「うち

の方は男が作つとつた。」等、会

話も弾みます。その家々で微妙に

作り方も違うようで、出来上がり

もまちまち。さて、並べ終えた木

箱を枠に重ねてしっかり押す！待

つてる時間が惜しいので職員の体

重でギュッ！切るのがまた大変。

芸術ともいえる押し寿司をいかに

きれいに切るか、住人さんに教え

てもらい職員が切らせてもらいま

した。普段は粥を食べておられる

方も、押し寿司をととても上手に食

べられ、満面の笑み！「おいしい

ねエ」口々に、笑顔の感想。この

笑顔を見るために次は何を企画し

ようかな？御協力下さった、御家

族の方、職員の方、厨房の方、あ

りがとうございました。

(宇佐美美枝子)

## 退職

永年のご精励に感謝と、今後の  
ご多幸を祈念いたします。

※食生活向上室副室長

竹村雅代 (3月31日付)

※いちようほーむ副ほーむ長

石塚都 (3月31日付)

※しらかばほーむ生活支援員

服部あかね (3月31日付)

※けやきほーむ生活支援員

川角裕亮 (3月31日付)

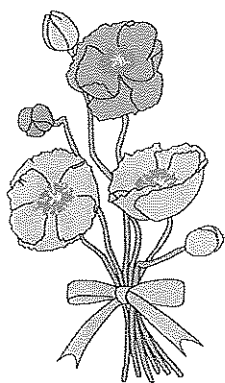
※短期ほーむくすのき生活支援員

堀田恵子 (3月31日付)

大西定史 (3月31日付)

※デイサービスセンター輪中の郷  
利用支援員

秋田信一郎 (3月31日付)



## 退職にあたって



石塚 都

この度、一身上の都合により3  
月31日をもって退職させて頂きま  
した。

私にとってこの5年間は、たく  
さんの住人さんや職員の皆様に支  
えられ、あつという間に過ぎてい  
った気がします。

振り返ってみると、住人さんか  
ら学ぶことが多く、信頼関係を築  
くことの難しさを痛感しました。  
介護をさせていただく上での人と  
人との関わり合いは簡単なようで  
とても難しく、自分の力の無さに  
落ち込んだ時も助けてくださった  
のは、住人さんと「関わり」をも  
つ時間でした。

私自身を成長させてくださった  
住人さんとそれに気づかせてくだ  
さった輪中の郷に感謝しています。

この5年間の経験は、私にとつ  
ての宝物で今後の人生に活かして  
いこうと思ひます。

「かわり・つながり・むすびつ  
き」を胸にこれからも頑張ります。

最後に、皆様のご健康とご多幸  
を心よりお祈りしています。本当  
にありがとうございます。

(いちようほーむ副ほーむ長)



服部あかね

この度、一身上の都合により退職させていただきます。入社して3年、自分の考える介護の理想と現実のギャップに戸惑い、時には悩みました。しかし住人さんの笑顔や同じ職場で働く仲間を支えて頂き、ここまで勤めてくることができました。

また、職種や年齢の違う方々と仕事をする中で、公私共ご指導して頂き自己を高めることができました。特に同期の仲間とは、仕事の枠を越え親しい友となり一緒にさわぎ、時に仕事について語り合いました。輪中の郷で学ばせていただいたことや思い出を大切に、新しいところでも経験を活かす、頑張っていきたいと思っております。本当にありがとうございました。(しらかばほーむ生活支援員)



川角 裕亮

この度、一身上の都合により3月31日をもって退職させて頂きました。平成14年4月1日に入社してから4年間勤務させて頂きました。

正まさか4年間も勤められるなんて、思ってもいませんでした。ここまで続けてこられたのも皆さんのおかげだと思っております。厳しくもとても優しい先輩や頼りになる後輩、そして仕事上だけでなく精神的にも助けられた同期の仲間たち。とても多くの方に迷惑をかけ、助けられてきたと実感しました。また、いろいろなことを学びました。介護の技術や知識もそうですがそれ以外のことも多く、今後に活かしていけるよう努力したいと思っております。4年間でしたが皆さんと一緒に仕事ができ、とても楽しかったです。本当にありがとうございます。

ございました。

(けやきほーむ生活支援員)



堀田 恵子

この度、一身上の都合により3月31日をもって退職させて頂きました。3年間という短い間でしたが、地域や家族との関わりの大切さ、責任感をもち仕事をすること等、多くのことを学ばせて頂きました。利用者や住人さんの笑顔と、「ありがとう」の言葉にいつも支えられていました。大変だった時に一緒に乗り越えた仲間や職員の皆さんに感謝しています。

学んだことを忘れず、今後に活かしていきたいです。これからも皆様が元気で過ごされることを心より願っております。本当にありがとうございます。(短期ほーむくすのき生活支援員)



秋田信一郎

この度、一身上の都合により3月31日をもって退職させて頂きました。平成15年4月に就職して以来、多くの方々と楽しい3年間を過ごさせて頂き大変感謝しております。

福祉に出会う前は、気にすることなく通り過ぎていた道端の小さな花木や、季節ごとの行事を知るたびに、どんな小さなことにも目を向けて知り、学ぶことが人生においての成長であるということに銘じ、今後には生かしていきたいと思っております。振り返ると、住人さんやデイサービス利用者の皆さんの笑顔に支えられての3年間でした。本当にありがとうございます。皆さんの健康とご多幸、そして福祉の未来が更に豊かになることを心より願っています。(デイサービスセンター輪中の郷利用支援員)

# いちよつほーむ

## 「節分会」

わが家いちよつほーむでは、2月3日の節分の日に、「鬼は外！福は輪中!!」と題して豆まきを行いました。この日のために練習を重ね、始まる前から皆やる気満々。「わたしがやつつけたる！」との心強い声も聞こえてきました。



いよいよ鬼が登場すると、「エイツ」と掛け声をかけながら豆にみためた赤白の玉を一斉に投げ始めました。しかし、今年の鬼はしぶとくなかなか倒れません。そこである住人さんが、イスから立ち上がりつとどめの一撃。ついに鬼は倒れ、皆さんから喜びの声が上がります。鬼の退治を終え、豆を食べることに。「こんなに食べられないわ」と、年の数だけ豆を食べることはできませんでしたが温かいお茶と美味しい豆を食べ、身も心もあたたまりました。昼食には、厨房さんが作ってくださった美味しい煮豆も頂きました。

「豆まきが終わったら次はおひなさま。その次はお花見だな」と次の行事を楽しみにしている住人の皆さん。春が待ち遠しいですね。暖かくなったら、お出かけもしましょうね。

来年の節分も皆で一緒に豆まきをして鬼を退治しましょう。輪中の郷に福が来ますように……

「鬼は外！福は輪中!!」  
(服部由美)





# しらかばほーむ

## 「祝100歳」



3月25日に100歳を迎えられた、伊藤阿やをさんのお誕生日会が開かれました。  
午前中にご家族からプリンと花束をプレゼントされ記念撮影を行いました。

昼食では、手作りうどんを召し上がって頂きましたが、一口食べられると、「熱いご飯がええ」と言われ、赤飯のお粥を「美味しい」と二杯召し上がられました。いつも食べているお粥が、一番美味しいのかなと思ひ、101歳のお祝いには、うどん味のおじやにしてみようと思ひます。  
午後からは、職員と住人さん数名で愛情いっばいのケーキを作りました。  
そのケーキを美味しくそうに食べられ、「もつとちよ」と両手を差し出される食欲旺盛さが長生きの秘訣でしょうか。  
これからもお元気で来年再来年とお誕生日会ができるといいですね。

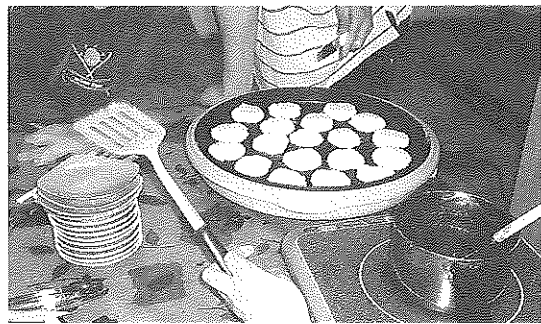
(東谷春美)



右端の方が伊藤阿やをさん。

# けやきほーむ

## 「五平餅作り」

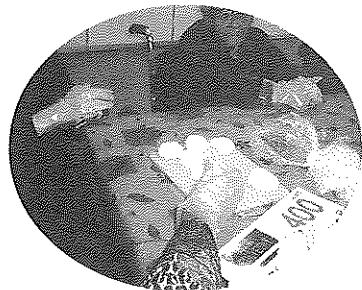


炊きたての熱々ごはんを潰していきますが、意外と力がいるようで皆さん「ちよつと休憩」を繰り返して作り。  
今回は、食べやすいように丸く平にしました。小さい物から大きい物まで形も様々。ホットプレートにのせ、焼き始めると待ち遠しいよう

で、何度も焼け具合を確認され皆さんとても楽しそう。  
焼きあがりには、ゴマ・クルミ・ピーナッツが入った職員特製みそをたっぷりつけると、いいにおいが立ちこめました。  
一口食べると、「おいしい」「自分で作ったで世界一おいしい」との声・声。中には足りないようで、「もつとちよくだい」と言われる方もいらっしゃいました。

また、世界一の五平餅を作りましょうね。

(中谷久美子)



# 短期ほーむ

## くすのき

## 「お別れ会」

3月31日に退職者のお別れ会も兼ねて、ケーキ作りをしました。

まずは、スポンジケーキを囲み皆で生クリームをつけまます。皆さんとても上手でしたが、中でもご夫婦で利用の方はさすが夫婦という感じでも息もぴったりでした。

次に果物を盛り付けまます。一番人気はイチゴでしたが、ワイワイ楽しんで盛り付けてくださいました。完成したケーキはとても美味しそうです。今すぐにも食べたい所ですが、乾杯までぐつと我慢。

「辞めんでもいいがやー」という利用者の方々の声も飛ぶ中、退職者のあいさつの後乾杯しました。「おいしい、おいしい」と皆さん喜んでくださり良かったです。

退職される方、またいつでも輪中の郷に遊びに来てください。  
利用者の皆さんと一緒に待っています。

(渡 さや佳)





## デイサービスセンター

### 輪中の郷

当デイサービスセン

ターで一年間利用支援

助手として勤務された

水谷恵子さんが3月11

日付で退職され、3月

1日より利用支援助手

として古川千江さんが勤務されています。皆

さんよろしく願います。

また、昨年2月にしらかばほーむより異動

で勤務されていた秋田信一郎さんも退職され

ることになりました。たくさんの笑顔があり

がございました。

そして4月1日より大石章人さんが副所長

として、しらかばほーむより大野弘貴さんが

利用支援員として転属されました。

4月より新しいメンバーでスタートです。

これからも利用者の皆さんの笑顔が絶えるこ

とのない楽しい空間作りをしていきたいと思

っています。

どうぞよろしく願います。



## 弥富市

### デイサービスセンター

今年度から合併に伴い、「弥富町デイサービスセンター」改め「弥富市デイサービスセンター」となり、心機一転再スタートいたしました。

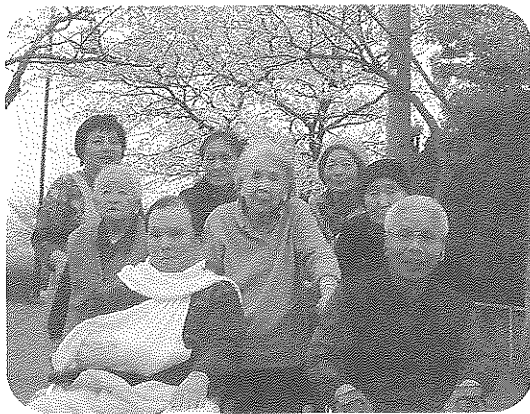
今年の冬は寒さが厳しく開花が心配されましたが、「開花宣言」はほぼ例年通りとなったものの、その後寒の戻りがあり満開までちよつと小休止。

4月に入りようやく色づき始めた桜を求めて、毎年恒例のお花見に出かけました。普段はなかなか外出することができない利用者の方でもできるかぎり参加していただき、一緒に春の訪れを感じながら楽しんできました。

ピンクや白っぽい花びらが咲き誇った桜並木をバックに、「はい、チーズ!」「きれいだね!」皆さん自然と笑顔がこぼれ、楽しいひと

時を過ごしてきました。

私たち職員もそんな桜の花のように、皆さんの自然な笑顔や心からの言葉を引き出せるような介護をしていきたいと思



## 弥富市南

### デイサービスセンター

3月の終わりのある日、送迎途中でたくさんのつくしが生えているのを見つけました。

車中から見ていると、「ワシの敷地だつんでいき」と、言っていたいただき早速摘まっていた

翌日の利用の方にはかまをとってもらいました。人

浴後で手の汚れも気にせず、皆さん丁寧にしてくださいました。あまり進んで何でもされない方もニコニコしながらやってみえました。

その日の午後、天気もよくレクリエーションを変更し、皆で散歩を兼ねてつくし採りに

出かけました。昔はよく採りに出かけた方は、久しぶりのつくし採りに大はしゃぎでした。

中には、地面に腰を下ろして採っている方、時間を忘れて採っている方もみえました。

テイルームに戻ってから、早速はかまとりです。男性の方も積極的になれ、「小学校以来だ」「こんな事初めてやった」等言いながらはかまをとり終えました。

後日、昼食に卵とじにいただきました。手間のかかるつくしは食卓には出てこないよ

うで、久しぶりのつくしに皆さん大喜びでした。

### お知らせ

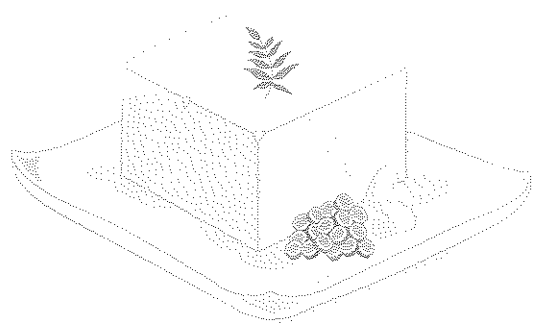
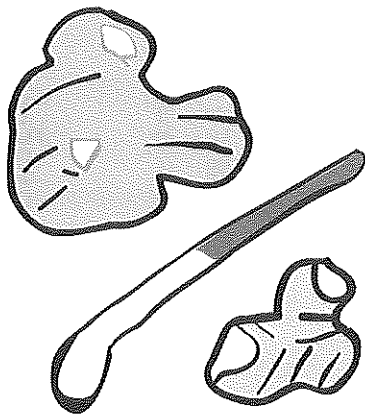
町村合併により4月1日から「弥富市南デイサービスセンター」に名称が変わりました。今後ともよろしく願います。



# 台所の薬草 〔生姜〕

生姜は熱帯アジアが原産地で、日本へは中国が呉といわれた古い時代に伝わりました。葉生姜をスーパーで見かける季節ですが、甘酢や梅酢に漬けたりと日本人の食事に欠く事の出来ない食材です。

辛み成分はジンゲロン・ショウガオールです。スライスや押し生薑に熱湯を注いで飲む生姜湯や生姜とニンニクの押し汁に小麦粉を加えて練ったものを湿布として使用された方も見えると思います。お寿司や刺身には抗菌作用として、そうめんや冷やっこの時は体を温めるため、喉の痛みや風邪には発汗作用・去痰作用があるため昔から使用されてきました。肉や魚の臭い消しにも使います。漢方薬と



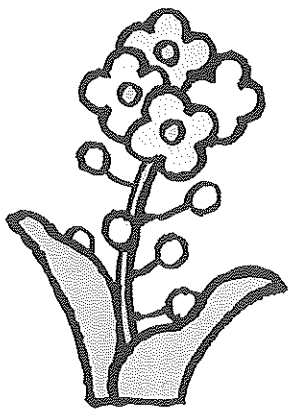
しては生姜（ショウキョウ）・乾姜（カンキョウ）と言う名で使われます。葉生姜は葉がいきいきして、生姜の部分が白いもの、新生姜は白く、またひね生姜は餡色のものを選びましょう。湿った新聞紙でくるむかラップで包み冷蔵庫で保存します。わたしは大きいひね生姜を、太めと細めの2種類の千切りを作り、ポリ袋に入れ薄くのぼした状態で冷凍保存し、そのつど小割りして使っています。また生姜ジュース・冷やし飴・生姜の佃煮やクッキーに入れるなど使い方は色々ありますね。

（津崎久美子）



1月1日～3月31日

- ・ 鍵山芳文様
- ・ 下里建設様
- ・ 柴田憲二様



## 編集後記

春がやってきました。

桜も咲き始めました。と思ったから突然の大雪。春モードになっていた私の身体には思いがけないもので、「雪桜とはなんと風流な」とは一切思わず、せっかく咲いてきた桜と一緒に、天の神様に総ツツコミを入れてやりたいと思ってしまうました。そしてすっかり体調も崩しました。

そんな中、新年度が始まりました。介護保険制度が大きく変わり、町村合併により弥富市となり、変化のあるスタートになりました。当法人にも初々しい新入職員が入ってきました。彼らの生年月日を見て再び体調を崩しそうになりましたが、負けずに私も新鮮な身体と気持ちで頑張っていきます。

（みそちゃん）